



2007～08 年度
国際ロータリー会長

Wilf WILKINSON

Weekly Report Niigata



2007～08 年度
新潟ロータリー会長

徳山 啓聖



ロータリーは分かち合いの心

2007-08 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 5月第3例会 (2008.5.27) No.2754

(1) ロータリーソング「我等の生業」斉唱

(2) 徳山 啓聖会長挨拶

平成2年新潟ロータリークラブ創立50周年事業としてクラブ独自に「青少年育成基金」を設立し、青少年の育成活動を展開して参りました。本年度は「はばたけ21の会」に出場され、金・銀のメダルに輝いた若い皆様方にご出席頂き、表彰状と金一封を差し上げ、今後益々の活躍を期待したいと思っております。

本日はゲストスピーカーに新潟国際ボランティアセンター代表三浦 真氏をお迎えしております。後ほど卓話を頂きます。

(3) 青少年育成基金の表彰

・小林 敬直新世代奉仕委員長報告

青少年育成基金は、新潟ロータリークラブ創立50周年を記念し設立されたものです。昨年から、年間の寄付と利息を充当出来る様に改訂されました。本年の青少年育成基金表彰は団体1件「はばたけ21の会」と個人3件 技能オリンピック入賞者であります

金メダル獲得の新潟製菓・調理専門学校えぷろんの「大島千奈」さん(本日ご欠席の為代理に近藤教頭先生がおみえです)、そして銀メダル獲得の㈱千代田設備「遠間潔寿」さんと㈱いりやまと「堀 美幸」さんの方々に差し上げることといたしました。本日これより会長により、それぞれ表彰をして頂くことといたします。その前に皆様方のご紹介をさせていただきます。

「はばたけ21の会」であります。1992年に企業の地域貢献運動として、新潟市と姉妹都市であるウラジオストック、ハバロフスクの子供達と新潟の子供達との交流を目的として設立されました。その後夏休みを利用して、新潟の子供とロシア(ウラジオシツク、ハバロフスク、ビロビジャン)中国(ハルビン)韓国

(ウルサン)の子供たち又新潟の友好都市であるフランス(ナント)アメリカ(ガルベストン)の子供たちとの友好親善をはかってこられました。この交流を通じ新潟市の子供達に国際交流と相互の国の友好をはかり、地域貢献や国際協力の重要性を理解し深めてもらうことを目的として活動を続けてこられました。

将来を担う新潟の青少年にとって環日本海を中心とした諸国の青少年との国際交流は大きな経験となり今後の国際親善に大きな力となってくれることにご期待いたしております。今後の更なる活動と会の発展をお祈り申し上げます。本日は副会長の荻莊誠さんからお越し頂いております

次に技能オリンピック入賞者の皆様であります。正式名称を「2007年ユニバーサル技能五輪国際大会」といい(「第39回技能五輪国際大会」と「第7回国際アビリンピック」の総称であります)これは47種類の競技に46ヶ国・地域から813名が出場して開催されました。その内日本からは新潟県選手を含む51名が出場して、2007年11月に静岡県で開催されました。「洋菓子製造職種」で出場された新潟製菓・調理専門学校の「大島千奈」さんは金メダルを受賞され同時に各国・地域競技者の中で最高得点者に贈られる「ベストオブネーション」を併せて受賞されました。「配管職種」で出場された㈱千代田設備の「遠間潔寿」さんと「左官職種」で出場された㈱いりやまとの「堀 美幸」さんは銀メダルを受賞されました。本県の金メダル獲得は昭和50年以来、銀メダル獲得は平成元年以来の快挙であります。今回の受賞はものづくりの技と心が次の世代の若者に確実に伝わり、若者が職人としてのプライドをもって職業に従事することの大切さを知る大きなきっかけとなりました。

新潟県の職人の技が大きく評価され、その技が立派に継承・発展されていくおきな契機となりました。21世紀の技術立国日本への大きな原動力となる事を願っております。これからの更なる精進とご活躍をご期待申し上げます。

徳山 啓聖会長より表彰状と金一封授与

◎はばたけ21の会へ表彰状と30万円

◎新潟製菓・調理専門学校えぶろん 大島 千奈さんへ
表彰状と3万円

◎㈱千代田設備 遠間 潔寿さんへ表彰状と3万円

◎㈱いりやまと 堀 美幸さんへ表彰状と3万円

(6) 本日の出席率 65.86 %

(2週間前メーク後 91.96 %)

6月3日のプログラム

卓話「裁判員制度について」

新潟地方検察庁 幕田 英雄 検事正



新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

(4) 委員会報告

・斎藤栄一親睦委員

6月1日の親睦ゴルフコンペの組み合わせと集合時間につきましてご案内を郵送致しました。賞品の提供、ありがとうございます。ご提供頂ける方は、会社名とお名前を明記の上、イタリア軒、フロントまで御願い致します。

(5) 卓話「新潟発 国際ボランティアの挑戦」

NVC 新潟国際ボランティアセンター

代表 三浦真氏